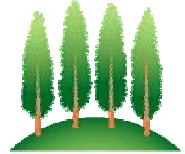


# 藤棚新聞



第13号  
発行  
2010年 8月20日  
藤棚新聞運営委員会

## 第1回 第3地区 福祉フェスタ開催



### 福祉から地域へのはたらきかけ



福祉フェスタのポスターから

第3地区の人口は平成元年(15,075人 2.6人/世帯)から少しずつ減少しています(13,528人・平成22年3月末)。高齢化率(65歳以上の方の割合)は26.0%で、西区の平均値18.9%よりも高くなっています。

そこで第3地区にある8つの福祉施設はこうしたことを大切に考えて「福祉から地域になにかできないか」ということで福祉フェスタを開催することにしました。

8つの福祉施設については4面をごらんください。

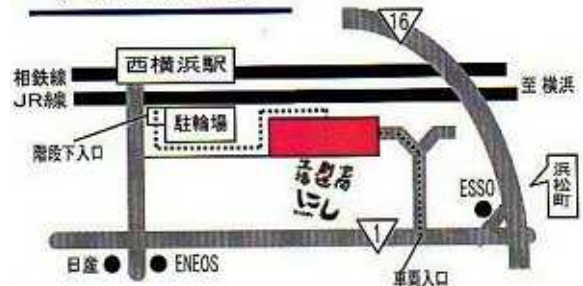
10月2日(土) 10:00~15:00

- 10:00~ オープニング 沖縄民謡
- 11:30~ 名曲ジュークボックス
- 13:00~ 落語・紙切り
- 14:00~ 抽選会

場所: 生活 創造 空間 にし



### アクセス MAP



## 気になるお店シリーズ

### 和菓子司 豆重商店



藤棚サンモール交差点から久保町公園側へ向かって少し行ったところにお店があります。ご自慢の栗餠「奥栗」の陳列ケースの横に、ご主人が組み立てた大きな戦艦大和のプラモデルが和菓子を圧倒するように置かれています。

戦後すぐに先代が始めた和菓子づくり、茨城に2千坪の栗林があったことから栗餠をお店の看板にしようと試みて、「奥栗」と名づけ神奈川県指定銘菓にもなりました。いまでも県のホームページに載っているようです。

ご主人が「甘味が口に残らないように塩を使っていない」と言われたとおりあっさりとした味のお餠は、お茶とあって美味しい。脂を使っていない和菓子は洋菓子に比べ低カロリーだそうです。

写真を撮らせてくれなかったご主人に代わり、ご自慢の「奥栗」を写しました。

# 保護者全員で取り組むPTA活動



左から 野上さん(会計)、清水さん(副会長)、鈴木さん(会長)、塩さん(副会長)、山梨さん(書記)

稲荷台小学校PTA会長 鈴木幸枝

こんにちは、稲荷台小学校PTA会長の鈴木幸枝です。地域の皆様には、子どもたちの安全を守る為ご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、私たち稲荷台小学校PTA活動について少しお話をさせていただきます。主な特色としましては、保護者全員が必ずどこかの委員会に属し活動に取り組んでいることだと思います。広報誌を作成している広報委員会、健康について活動している保健委員会、地域と学校をつなぐ校外委員会、学年の取りまとめやベルマーク収集を行っている学年ふれあい委員会。又、運動会を裏で支える運動会委

員会、近隣学校(富士見台小、岩井原中)と連携して活動する安全委員会や毎年11月の“稲荷台バザー”に奔走するバザー委員会。みんな、どこかの委員会で頑張っています!

「一人一人ができることをできるときに」を常に考え「保護者が楽しいPTA」を目指しこれからも活動していきます。読み聞かせボランティアや登校時の見守りボランティア等地域の皆様にもご協力頂けたらと思っております。生き生きとした子どもたちの姿を見にぜひ学校へいらしてください。そして今後とも、稲荷台小学校と子どもたちを宜しくお願い致します。



## 藤棚ケアプラザ祭り

9月20(月・祝)10:30~14:00

- オープニング(杉豊太鼓) 10:35~
- 稲荷台小学校による演奏 10:50頃
- 言葉探しゲーム 11:00~13:30
- 抽選会 13:30~



西区のマスコット「にしまろちゃん」もくるよ



合唱やピアノ演奏などの発表、地域の方の作品展の他に焼きそば・カレー・かき氷などの模擬店が出店します。



にしまろちゃんは平成19年に、西区の花である水仙をイメージして、区職員(荻原登録係長(当時))がキャラクターを作成し誕生しました。名前は一般公募で岡野にお住まいの井上さんが応募した「にしまろちゃん」に決定しました。この名前には、「西区の活動がまるやかに進んでいきますように」という願いがこめられています。

元久保町 7月30日

## 夏祭り



東久保町 8月1日

藤棚新聞のメールサービス開始!(無料)メールで藤棚新聞を提供します。ご希望の方は氏名、「藤棚新聞メールサービス希望」を書いて下記のメールアドレスにお申し込みください。 [aimasao@ttmy.ne.jp](mailto:aimasao@ttmy.ne.jp)

## こんにちは、グループ！ 「寺子屋ボランティアサークル」



いまはテレビゲームなど機械を操る遊びが多く、おもちゃは買うものとされます。しかし、昔の遊び道具の多くは手作りでした。それは創意工夫する力も、手に残る温かみから愛着も生まれます。

今回は「寺子屋」のカラー手袋を利用してキューピーの衣装作りにお邪魔しました。手袋の4つの指の部分が袖や裾になり、切り離された手首の部分が帽子に変身、親指はポケットに・・・参加されたみなさんは、時には真剣に、

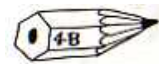
何よりも楽しそうに手を動かされていました。今日のご婦人ばかりでしたが、竹トンボ・紙飛行機作りなどは男性の出番だそうです。

昭和54年から活動しているサークルで稲荷台コミュニティを中心に、小学校などから依頼されことも含め年間30を超える「事業」をこなしています。

笠原清子会長も事務局の加藤昌子さんも準備しているときから楽しいと笑顔が絶えません。「昔遊び」っていいな！そう感じた取材でした。(H生)



## 創立記念日「ありがとう稲荷台89」



稲荷台小学校では創立89年を迎えて、7月1日に記念行事「ありがとう稲荷台89」を実施しました。この日講堂には全校児童・先生と招待された卒業生や地域の人々が集まりました。

「ありがとう稲荷台実行委員」による×クイズや花の苗プレゼントなどがあって、南校長は「みんなでつないで行くものは何か」と伝統の大切さを話されました。これまでの卒業生は7732名、在校生は321名、来年度は90周年を迎えます。

この後、卒業生は教室に案内されて児童と給食をともにして、お互いの様子を話しあったり写真を撮ったりするなど楽しい時間を過ごしました。そのあとに街にでて商店街のお店を訪問した教室もあります。写真上はこの日を迎えた元気な児童たちです。こうして、母校を誇りに思う気持ちが育っていくのでしょう。



藤棚商店街に大きなアメリカ芙蓉の白い花が飾られていました。花は大人の広げた手のひらほどもありません。

写真は諸星悠さん提供

## 藤棚の名所名物

## 横枕のお地藏さん



横枕のお地藏さん(延命地藏)として親しまれていました。常夜灯もあり道標としても貴重なものだったようですが、関東大震災にあい、いまは願成寺境内の子育て地藏堂に併置され、藤棚の縁日ともつながっています。別名の「北向き地藏」の由来は戸部に背を向け保土ヶ谷に向いていたからこの名がついたようです。





## 第3地区の福祉施設

**ゆめづくり三番館**  
 障害者が日中通い、作業やレクリエーションなどの日中活動を行います。そしてクッキーや焼菓子の販売を行います。



**さらい工房**  
 障害者が日中通い、作業を行う中で就労に向けた訓練を行います。木工製品・ストラップ等の作製や花の配達を行っています。



**藤棚地域ケアプラザ**  
 高齢者だけでなく、障害者や子育てのことまで、地域に一番近い相談場所です。



**ガッツ・ビーと西**  
 障害者が日中通って作業をしたり、短期の宿泊などもおこないます。



**エヌ・クラブ**  
 障害者が就職を目指し、訓練をします。

**生活支援センター西**  
 心の病がある人の日常生活を支えるためにさまざまな活動を行っています。



**自然食品の専門店 菜月**  
 障害者が日中通い、作業を行う中で就労に向けた訓練を行います。自然食品と無農薬野菜の販売を行います。



**みらい工房西**  
 脳卒中などの後遺症による中途障害者がリハビリをかねた軽作業、生活訓練を通して自立した生活をめざしています。

OFFICE DESIGN・各種印刷  
 OA機器・事務用品・レンタル  
カタログ通販 カタログ通販  
**ASKUL smartoffice** 代理店  
**ABC** 有限会社 **あいざわ**  
 〒220-0053 横浜市西区藤棚町1-5 4  
 TEL **045-241-5250**  
 FAX **045-243-2616**



Bank of Yokohama

**Afresh**  
 あなたに、あたらしく。

**横浜銀行 藤棚支店**  
 〒220-0053 横浜市西区藤棚町1-51  
 TEL: 045-231-9171

いっしょに藤棚新聞を作りませんか。取材・写真・編集・印刷・配布をします。また、広告の掲載も募集しています。下記の藤棚新聞運営委員会にご連絡ください。

【発行】藤棚新聞運営委員会 〒220-0053 横浜市西区藤棚町1-99-4 【電話/ファクス】045-261-1052